

⑥ 閲覧室の運営

① 閲覧室の設置

山梨県立文学館設置及び管理条例と施行規則に基づき、県民・文学館来館者への資料・情報の提供及び調査・研究に対する助言を主な事業として、閲覧室の運営を行っている。

② 閲覧室の利用

ア 利用時間

平日 午前9時～午後7時
土・日・祝日 午前9時～午後6時
※休館日は閉室

イ 利用手続

書庫内の資料を利用する場合は、「閲覧カード発行申込書」に必要事項を記入し、「閲覧カード」の交付を受ける。閲覧を希望する資料名を「文学資料等閲覧承認申請書」に記入し、受付に申し込む。

ウ 利用対象

文学資料などの調査・研究、読書を目的とした利用とする。

③ 閲覧室の業務

ア 所蔵資料の閲覧・情報提供

閲覧室では文学作品・文学研究書を中心とした図書、逐次刊行物、県内外文芸誌、新聞などを収集し、利用に供している（一部禁閲覧資料あり）。

また、画像情報システムにより、特殊資料の芥川龍之介資料、樋口一葉の「たけくらべ」再掲本原稿（複製）、中村星湖「少年行」原稿、山崎方代草稿など、実物の閲覧が困難な資料を、画像で閲覧に供している。

イ 文献検索システムによる書誌情報の提供

所蔵資料（図書、逐次刊行物、特殊資料、マイクロ資料、視聴資料）の書誌情報は、文献検索システムにより、閲覧室内のコンピュータ端末及び当館ホームページから検索できるようになっている。

図書データは通常の本誌情報に加え、内容細目もデータ化し、全集・シリーズに収録されている個々の作品名、作者名からの検索も可能である。

逐次刊行物については、一部のものは所載論文名、作品名、執筆者名からの検索もできる。

平成28年1月にシステムの更新を行った。

ウ 調査・相談業務（レファレンス）

閲覧室に寄せられた調査・相談・照会などの依頼に対しては、文献に基づき、司書、学芸員などが対応している。質問は、電話、文書、FAX、電子メールでも受け付けている。

エ 複写サービス

著作権法に基づき、一部の禁複写資料を除き、所蔵資料の複写サービスを行っている。（有料）

オ 朗読テープ・CDの利用

朗読テープ・CDは文学関係のものを中心に所蔵し、コーナーを設けて利用に供している。
平成27年2月に機器の更新を行った。

カ 個人研究室・共同研究室の利用

閲覧室内には個人研究室2室、共同研究室2室が併設されており、個人及びグループでの研究・研修などの利用に供している。（有料）

キ ビデオブースの利用

文学館の紹介及び文学資料の情報を多角的に提供するため、閲覧室にビデオブースを併設し、文学関連の映像資料を提供している。
平成27年2月に機器の更新を行った。

ク 資料紹介

所蔵する資料は、ほとんどが閉架であり、直接来館者の目にふれることは少ない。そこで収蔵されている図書・雑誌の紹介を目的として、テーマを決めて閲覧室内で「資料紹介」を行っている。

ケ 書庫見学

職員が書庫内を案内し、収蔵資料、保管状況などを解説している（年2回開催）。

閲覧室事業実施状況

◆「閲覧室資料紹介」

回	タイトル	展示期間
121	田中冬二の世界	平成27年4月25日～6月21日
122	児童雑誌が描いた戦中・戦後	7月18日～8月30日
123	やまなしの文学碑散歩「雲母」100年に寄せて	9月18日～11月23日
124	映像になった文学作品	平成28年2月19日～4月10日

◆「文学者の誕生日にちなんだ資料紹介」

タイトル	展示期間
飯田 蛇笏 (4/26生)	平成27年4月24日～5月8日
山本周五郎 (6/22生)	6月11日～6月25日
宮沢 賢治 (8/27生)	8月19日～9月10日
八木 義徳 (10/21生)	10月15日～10月29日
与謝野晶子 (12/7生)	12月2日～12月17日
深沢 七郎 (1/29生)	平成28年1月22日～2月2日
中村 星湖 (2/11生)	2月5日～2月19日

◆ノーベル生理学・医学賞受賞大村智先生関連特設コーナー

タイトル	展示期間
大村智先生寄稿雑誌「中央線」資料紹介	平成27年10月14日～平成28年3月31日

◆書庫見学

実施日	参加者
平成27年6月13日	14名
平成27年11月20日・県民の日	54名



資料紹介「児童雑誌が描いた戦中・戦後」



書庫見学（平成27年11月20日）